

新型コロナウイルス感染症における連盟公式戦の対応策について(7/6改定)

平素は、当連盟運営に格別なご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症による2020年度の当連盟公式戦における対応策について、当連盟のガイドラインに沿った内容で下記の通り実施いたします。(対応策は主な内容のみ列挙しています)

各チームにおかれましては、遵守していただきますよう、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、今後の感染状況次第では下記対応策をさらに強化、または緩和する場合があります。その際には改めてご案内いたします。

«記»

【実施日】

2020年度当連盟公式戦開始より原則2021年3月31日までとする。

【参加前提条件】

- ① 選手、チームスタッフ、応援者の体温を必ず測定し、平熱を超える発熱がある場合は参加しないこと。
(発熱についてはあくまでも目安であり、個々の平熱に応じて個別に判断し、決して無理をしないこと。)
- ② 咳、咽頭痛、倦怠感等風邪の諸症状や味覚・嗅覚障害がある場合は参加しないこと。
- ③ 【参加チーム用】新型コロナウイルス対応版チェックリストを確認、準備し、管下に周知すること。
- ④ 試合当日はメンバー登録票以外に、試合当日の検温を記載した「参加選手・スタッフ健康チェック表」
および2週間分の検温結果を記載した「【選手・スタッフ用】健康チェックシート」を必ず提出すること。
「【選手・スタッフ用】健康チェックシート」はチェック後返却してもらうこと。
- ⑤ 試合運営担当チームは【試合運営用】新型コロナウイルス対応版チェックリストに沿って運営すること。

【試合前】 来場時更衣場所まではマスク着用 → 正しい手洗い → 更衣 → MTG(マスク着用)

- ① 会場到着時、練習前後には必ず消毒用せっけんで正しい手洗いを励行すること。(必須)
手指用アルコール消毒液による消毒をする。(無い場合は代わりになる消毒液を使用する)
- ② チーム内の更衣、ミーティングなど密集する場合、人との距離をあけて実施すること。
- ③ 試合前、HTのミーティングは簡素化にし、円陣を組まないこと。選手、監督等スタッフ全員マスク着用のこと。
- ④ メンバーチェック、用具チェックはベンチ前で、コイントスはピッチ内で実施する。
- ⑤ 試合開始前の整列、握手等のセレモニーは実施しない、同様にコイントス時の握手は実施しない。
- ⑥ 集合写真は実施しない

【試合中】

- ① 控え選手、監督・スタッフ等ベンチ入り全員マスクを着用すること。(各自一定の距離をあけること)
- ② 天候・気温に関わらず飲水タイムを前後半各1回ずつ設ける。
- ③ スクイズボトルの設置場所は、自陣ベンチ前と自陣ゴール横のみとする。(ペットボトルは不可)
- ④ スクイズボトル等は個人別に対応するのが望ましいが、困難な場合は口をつけて飲水することを避けること。
- ⑤ 飲水タイム時等に飲水する際、回し飲みしない環境を構築すること。
- ⑥ うがいした水をピッチ内に吐かないこと。
- ⑦ **スクイズボトル等で水を被らないこと。**
- ⑧ ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばや痰を吐いたり、手鼻をかまないこと。

【試合後】 試合終了 → 正しい手洗い → (更衣 → MTG(マスク着用)) → 帰宅(マスク着用)

- ① 試合終了後の整列、握手は実施せず、そのまま自陣ベンチに戻ること。
- ② 相手チーム、運営本部への挨拶は実施しない。
- ③ 試合終了後必ず消毒用せっけんで正しい手洗いを励行すること。(必須)
手指用アルコール消毒液による消毒をすることが望ましいが、入手困難であるため努力義務とする。
- ④ チーム内の更衣、ミーティングなど密集する場合、人との距離をあけて実施すること。
- ⑤ 試合後のミーティングは簡素化にすること。
- ⑥ 使用したスクイズボトル等はその場で必ず洗浄すること。

【その他】

- ① 今年度は無観客試合として開催扱いとするため、ファン・サポーターの皆様の来場は自粛してもらうこと。
来場されたとしても、当該ピッチ観戦場所への入場やピッチ周辺での観戦はできません。
- ② 個人およびチーム内で発生したごみ等は必ず持ち帰ること。
- ③ 帰宅後はすぐに入浴し、着衣を洗濯するなど感染防止に努めること。
- ④ 奈良県フットボールセンターを利用する場合は、試合開始までに利用に関する同意書と、チーム内検温結果を記入した名簿を奈良県フットボールセンター事務所に提出すること。
- ⑤ チームのトレーニングマッチ、練習等もこれらの対応策に準拠するよう努めること。